生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	腹壁瘢痕ヘルニアにおける短期・長期予後に関する検討		
1. 研究の目的と方法	本研究は、腹壁瘢痕ヘルニア（傍ストーマヘルニアを含む）手術における周術期検査所見および身体所見と術後短期・長期予後との関係について解析することにより、術後合併症や予後を規定する因子を明らかにし、治療成績の改善を目指すことにある。得られた結果は手術患者の術前評価および周術期管理にフィードバックされる。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027 年 8 月 31 日まで		
3. 対象となる方等	2003 年 7 月から 2023 年 12 月までに東京慈恵会医科大学附属第三病院において腹壁瘢痕ヘルニア手術を施行した患者 270 名。 本研究は介入を行わず、治療終了後の情報を収集するため、患者が研究により合併症などの不利益を受ける可能性はない。そのため対象患者年齢に制限を設定しない。 対象疾患は腹壁瘢痕ヘルニア（傍ストーマヘルニアを含む）。 対象術式は腹壁瘢痕ヘルニア修復術。 情報収集担当者が全症例の情報収集を行うため、作為的に患者情報を抽出することはない。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。	
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3)情報の種類	1) 術前身体所見，ヘルニア分類，術式，手術時間，再発の有無など 2) 術後合併症（主に痛み）の有無，歩行開始時期，就業開始時期など	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)当施設の研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学附属第三病院外科
		氏名	諏訪　勝仁
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学　学長　松藤千弥	
	(3)当施設の試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	

	(4)共同で研究を実施する施設とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。
6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2018 年 8 月頃～	
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学附属第三病院外科 研究責任者：准教授　諏訪　勝仁（すわ　かつひと） 電話番号：03-3480-1151（内線 3251） 対応時間：平日 9：00　～　17：00	

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。